



足立入谷小だより

令和2年1月8日
足立区立足立入谷小学校
校長 添野 誠

歴史的な一年に

校長 添野 誠

新年となりました。本校に関わるすべての皆様、昨年引き続き、足立入谷小学校をよろしくお願い申し上げます。
さて、今年オリンピック・パラリンピックイヤーです。新しい歴史が創られそうな、そんな気がします。また、干支的には「庚子（かのえ・ね）」です。「子」本来は「種子の中に新たな生命が宿る兆し」という意味だそうです。その頭につく「庚」は金の兄という意味で、「子」を強める接頭語のような役目だそうです。転じて「庚子」は「新しいことにチャレンジするのに適した年」とのことです。干支ですから科学的な根拠は薄いでしょうが、これまでの長年の文化という観点から、どこかで意識してもいいかもしれません。しかも内容が「新しいことへのチャレンジに適」というまたとない兆しですから、良い機会として捉えたいと思います。

これまで何度も申し上げてきましたが、本校の子どもたちは本当に素直で前向きで、担任と実にナイスコンビネーションで学校生活を営んでいます。授業中など、子どもたちは真剣な眼差しで指導する先生を見つめ、一生懸命に学びを行ってきました。特に学級担任は、優しいけれど厳しい、厳しいけれど優しいという理想的なスタンスを有しています。私としても、こうした学校風土を正直誇りに感じております。

また、学力的にもじわじわと伸びが見られています。あれだけ真面目に一生懸命に勉強に取り組んでいる子たちですから、伸びないわけがない。ただし、まだまだ思考力及びそれを支える語彙が十分ではありません。今年は、昨年以上に「言葉で考える」や「考える言葉を増やす・つかいこなす」ことに取り組むのも良いかなと展望しています。

ということで、特にメダル獲得は目指さずとも、少しでも本校が向上するように、学校と地域が一体となって、かわいいこの子たちを伸ばしていきたいと思っております。どうぞご協力をよろしくお願い致します。

「学校と地域が一体となって」と書きましたが、この一環として、年間12回の「学校で朝ご飯」があります。市川様や笠原様をはじめ、町会や婦人部の方々のおかげで、学校でホカホカの朝ご飯が食べられます。朝食を通して、地域の方々と子どもたちが「心と心」を通い合わせているシーンはホカホカそのものです。区内で足立入谷小だけの取り組みに、この場をお借りして御礼申し上げます。

1月の主な行事予定

日	曜	行 事	スマ	16	木	B	○
1	水	令和2年 元日 庚子		17	金	和太鼓集会 身体測定(456) 漢字検定	○
2	木			18	土	土曜授業 授業参観(3・4校時)	×
3	金			19	日		
4	土			20	月	全校朝会 清掃ボランティア引継週間 もりもり給食ウィーク	○
5	日			21	火	「学校で朝ごはん」(2) 避難訓練	○
6	月	閉校期間終		22	水	B クラブ	○
7	火	冬季休業日終		23	木	音楽朝会 研究授業(5)	○
8	水	B 全校朝会 給食始 委員会	×	24	金	仲良し班活動 こま・けん玉月間終	○
9	木	生活リズムチェック始 席書会 老人施設年賀状届(456)	○	25	土	足立区将棋大会	
10	金	児童集会 安全指導点検	○	26	日	足立区環境かるた大会	
11	土			27	月	全校朝会 縄跳び月間始	○
12	日	足立区小学校サッカー大会		28	火	OP セレクト給食	○
13	月	成人の日		29	水	B 委員会	○
14	火	B 全校朝会 OP 身体測定(123)	○	30	木		○
15	水	B4 書初め展始	○	31	金	節分集会 書初め展終	○

※()の中の数字や文字は対象学年を示します。×はスマイル未開催日 OPはリズムツタヒ実施日

足立入谷まつり

2年担任 小元 彩華

12月3日(火)に足立入谷まつりがありました。全学年と図書ボランティアさんと校長先生の全部で8つのお店が一斉に体育館に出され、大賑わいでした。

それぞれのお店のテーマは、1年生は「みんなのあきまつり」、2年生は「パタパタコトコト大作戦」、3年生は「バンバン!わごむでしゃてきやさん」、4年生は「すごろく屋」、5年生は「わくわくドキドキ理科実験」、6年生は「あだちいりやんピック」、そして、図書ボランティアさんは「つくってあそぼう!」、校長先生は「ことばクイズ」のお店でした。

どのお店も様々な工夫が凝らされ、低学年から高学年までが存分に楽しめる内容になっていました。特に、初めて参加した1年生は張り切ってお客さんを呼び込み、一生懸命に出し物の説明をしたり一緒に遊んだりしていました。

他にも、運営代表委員が決めた全部のお店のキーワードを、集めて並び替える企画を考えてくれました。きちんと集めて正解した人は追加の企画に参加できることができました。来年の足立入谷まつりもとても楽しみです。



持久走大会・もちつき大会

5年担任 三村 哲也

12月14日(土)入谷中央公園にて持久走大会が行われました。大会当日、6年生の秋山さんが児童代表の言葉として、「走るのは苦手だったけれど、練習すればするほど走るのが好きになりました。走ることに集中して、志をもって頑張ります。」と決意を語りました。今年は練習日が雨のため少なかったのですが、1・2年生は約620m、3・4年生は約970m、5・6年生は約1320mを、それぞれの目標に向かって一生懸命走りきっていました。その姿をみて、仲間への応援も盛り上がりました。児童のまた一步成長した姿を見ることができました。



持久走大会終了後にはもちつき大会が開催され、開かれた学校づくり協議会委やPTAの皆様が、つくたてのお餅と、アツアツの豚汁を用意して下さいました。会場となった体育館には児童の笑い声があふれ、持久走で空かしたお腹を満たしていました。このように児童が力を出して頑張れるのも、温かく見守り応援して下さいる地域の皆様や保護者の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

4年社会科見学

4年担任 笠原 慎太郎

12月5日(木)4年生は社会科見学で、社会科の学習のまとめと環境学習のために、中央防波堤外側埋立処分場新海面処分場、ミナトリエ、パナソニックセンターに行ってきました。訪問先の職員の方からの質問にも、今までの学習の成果で、次々と答えることができました。また、見学のしおりのメモ欄に一生懸命書き込む姿も見られました。

ごみの埋め立て量は、平成元年のころと比べると75%ほど減少しているようですが、現状のペースで埋め立てが進んでいくと50年後には満杯になってしまうそうです。この話におどろきながら、どうすればいいのか自分たちなりに考えていました。家庭でのごみと生活の仕方について振り返ってくれていたようです。

ミナトリエでは、東京港がどのようにつくられてきたのかや、どんな船舶が往来しているのかを知ったり、離着陸する羽田空港の飛行機を見たりすることができました。パナソニックセンターでは、様々な体験をしながら算数を学ぶことができました。東京オリンピックのコーナーもあり、ウサイン・ボルト選手の100m疾走時の歩幅を体感したり、表彰台にのってアスリート気分になったり、普段ではできない様々な学習をしました。

これからも児童が積極的に体験し、自分たちの生活を見直したり考えていく機会を増やしたいと思います。

